

令和7年度 保育所等訪問支援評価

事業所名:エンラボ カレッジ 保育所等訪問支援

児童数:49名

評価実施期間:2025年10月27日～2025年11月30日

回収数:保護者 23名/48名 訪問先施設 36名/43名 事業所 5名/5名

1 保育所等訪問支援について

保護者からの依頼で、お子さんが集団生活をしている保育園、幼稚園、学校等へ訪問 支援員が訪問し、集団生活の場において助言・サポートを行う事業です。

2 集計結果(保護者)

①訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。

はい	どちらとも言えない	いいえ	わからない
8名	1名	2名	12名

②プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。

はい	どちらとも言えない	いいえ	わからない
18名	2名	0名	3名

③事業の目的が適切に説明されていると思いますか。

はい	どちらとも言えない	いいえ	わからない
23名	0名	0名	0名

④保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。

はい	どちらとも言えない	いいえ	わからない
22名	0名	1名	0名

⑤こどもの状態に応じた支援が提供できる職員(職種や人数)体制だと思いますか。

はい	どちらとも言えない	いいえ	わからない
19名	0名	0名	4名

⑥こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。

はい	どちらとも言えない	いいえ	わからない
21名	1名	1名	0名

⑦こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画(個別支援計画)が作成されていると思いますか。

はい	どちらとも言えない	いいえ	わからない
23名	0名	0名	0名

⑧保育所等訪問支援計画(個別支援計画)には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。

はい	どちらとも言えない	いいえ	わからない
20名	1名	0名	2名

⑨保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。

はい	どちらとも言えない	いいえ	わからない
19名	1名	0名	3名

⑩保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。

はい	どちらとも言えない	いいえ	わからない
22名	0名	0名	1名

⑪保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。

はい	どちらとも言えない	いいえ	わからない
22名	0名	0名	1名

⑫事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。

はい	どちらとも言えない	いいえ	わからない
22名	0名	0名	1名

⑬「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。

はい	どちらとも言えない	いいえ	わからない
23名	0名	0名	0名

⑭事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。

はい	どちらとも言えない	いいえ	わからない
10名	3名	1名	9名

⑮必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができていると思いますか。

はい	どちらとも言えない	いいえ	わからない
22名	0名	1名	0名

⑯定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。

はい	どちらとも言えない	いいえ	わからない
20名	1名	2名	0名

⑰事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。

はい	どちらとも言えない	いいえ	わからない
22名	1名	0名	0名

⑩子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。

はい	どちらとも言えない	いいえ	わからない
20名	1名	0名	2名

⑪子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。

はい	どちらとも言えない	いいえ	わからない
22名	0名	1名	0名

【ご意見】

・公式LINEで連絡した際に既読になるが、それに対する返信がない。

⑫事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。

はい	どちらとも言えない	いいえ	わからない
20名	0名	0名	3名

⑬保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。

はい	どちらとも言えない	いいえ	わからない
20名	1名	0名	2名

⑭保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。

はい	どちらとも言えない	いいえ	わからない
23名	0名	0名	0名

⑮定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。

はい	どちらとも言えない	いいえ	わからない
12名	3名	0名	8名

⑯個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。

はい	どちらとも言えない	いいえ	わからない
19名	0名	0名	4名

⑰事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。

はい	どちらとも言えない	いいえ	わからない
----	-----------	-----	-------

15名	0名	0名	8名
-----	----	----	----

②⑥事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。

はい	どちらとも言えない	いいえ	わからない
20名	0名	0名	3名

②⑦こどもは訪問支援を嫌がっていませんか。

はい	どちらとも言えない	いいえ	わからない
21名	1名	1名	0名

【ご意見】

・訪問支援がくる日を楽しみにしているようです。

②⑧事業所の支援に満足していますか。

はい	どちらとも言えない	いいえ	わからない
21名	2名	0名	0名

3 集計結果(訪問先施設)

①訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
35名	0名	1名

【ご意見】

・教師への助言も的確でありがたかった。
 ・片付けが苦手な生徒に対して補助の棚を使うなどアドバイスをいただいている。
 ・実際に関わる様子を見ることができるので、取り入れやすい。
 ・個々の生徒の特性に応じて、助言や説明をして頂けるので、ありがたいです。生徒も心を開いている様子が伝わってきます。
 ・いつもわかりやすいアドバイスをもらっています。

②訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
34名	0名	2名

【ご意見】

・いらっしゃると子どもたちが落ち着くことが多い。
 ・生徒の学校生活の手助けになる靴の用具や、学習に役立つ用具などを提供して頂きました。
 ・児童の特性に応じた支援を提案していただいています。

③訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
36名	0名	0名

【ご意見】

・いつも質問に対して丁寧に対応して下さるのでありがたい。

・情報の共有や、保護者にも適切な助言をされており、その事が生徒の信頼感につながっているようです。

④ 保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
30名	2名	4名

【ご意見】

・保護者との連携がスムーズになり、家の様子も教えていただけるので、有り難い。
 ・教師もたくさん子どもたちを見切れないことがあるので、エンラボさんが入ってくださると安心して授業を行えた。
 ・保護者と連携を取られていてスピーディーにことが進んでいる。
 ・子どもたちからの聞き取りや声掛けの仕方などで助かった。
 ・ある生徒が薬を服用しなかった事が、保護者への連絡によって改善につながった。
 ・保護者の理解も深まり、関わり方などの話も進めやすくなった。
 ・課題や困りごとの解消はすぐにできるものではないが、報告書を読みながら自分の支援を客観的に見つめ直したり、気づきが生まれたりしている。

⑤ 事業所からの支援に満足していますか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
35名	0名	1名

【ご意見】

・専門的な助言をいただき、いつもたくさん学ばせていただいています。ありがとうございます。
 ・子どもの安心に繋がっているので就学しても安心。
 ・いつも丁寧に対応してくださっていて、助かっています。連絡が遅れることがあり、ご迷惑をおかけしています。
 ・学級担任が分からない、他の教科の授業への取り組みなどを教えて頂き、助かります。

⑥ その他、お気づきの点があればご記入ください。

・子どもや学級のことについて相談すると、迅速に対応してくださいます。また、保護者とのコミュニケーションの間に入ってください助かります。
 ・いつも丁寧なご助言をいただいております。ありがとうございます。
 ・自分では気付けない視点で授業の様子を見てくださるので、有難いです。
 ・欠席連絡が円滑にできればよいのですが、難しいことが多いです。申し訳ありません。
 ・生徒と程よい距離感で、上手にレポートをとっており、生徒の精神面での成長につながっています。いつもありがとうございます。
 ・難しい児童の関わり方を交流学級の先生とも話し合ってください、支援が進んでいると感じます。

4 集計結果(事業所)

① 訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
3名	0名	2名

【課題や改善すべき点】

・支援に必要なツールは共有しているが、『〇〇の時は、～～』など、構造化されたツールが統一されて使用できるように環境を整えておくと、経験が浅いスタッフも安心して訪問に行くことができるのではないのか、と思う。
 ・支援に必要な教具は相談して購入などは相談しているが、共有できる教材などは少ない

②利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
1名	1名	3名

【課題や改善すべき点】

- ・スタッフの退職に伴い、スタッフ増員は必要だと思う。また、育休・産休、もしくは介護休暇、看護休暇など、長期でお休みするスタッフが出てきた際に、その場対応にならないよう、今からスタッフを育成していく必要はあると思う。
- ・経験年数なども考慮しながら今年は検討しているが、難しい状況もある。

③業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
4名	0名	1名

【工夫していると思う点】

- ・オープンな職場環境があり何でも相談しやすい環境がある。そのため、個々の課題・目標も共有しやすく、その課題・目標におけるアドバイス等も受けやすい環境もある。

【課題や改善すべき点】

- ・前期に設定したが、上司との振り返りは未実施。

④保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
2名	0名	3名

【課題や改善すべき点】

- ・保護者向けの評価表が存在しているのか、自分自身の把握不足もあり返答できず。
- ・集計や公表した内容は確認し業務改善に繋がられるよう共有はしている。

⑤従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
5名	0名	0名

【工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など】

- ・毎週共有MTGにてスタッフ間の意見交換を実施。その中で出てきた内容等、業務効率化や改善に繋がりそうなものは率先して取れようと努めている。
- ・共有事項の伝達のみで追われているので、意見交換できる時間が設けられると良い。

⑥第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
0名	2名	3名

【課題や改善すべき点】

- ・【第三者による外部評価】が入っているのか、自分自身の把握不足もあり返答できず。
- ・第三者評価委員の存在は存じ上げているが、実際に第三者に入ってもらったことはない。新しい上司が訪問に同行したことはある。

⑦職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
5名	0名	0名
【課題や改善すべき点】 ・外部講師を依頼するなど、資質向上に努めている。(参加できない場合は、録画など、アーカイブ視聴できる環境もある) ・佐々木先生、後藤先生等年間を通して数回にわたって研修がある。他は自主的な勉強会への参加も実施している。		

⑧個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
5名	0名	0名
【課題や改善すべき点】 ・支援会議にてスタッフ全員で情報共有を行い、アセスメントする機会を設けている。 ・みんなで意見を出し合い、もっとそれぞれの職種を活かした意見交換が活発でできるとよさそう。 ・訪問のたびに記録を保護者や先生方と共有しながら、計画に繋げている。		

⑨保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか

はい	いいえ	どちらとも言えない
5名	0名	0名
【課題や改善すべき点】 ・どのスタッフが見ても分かるよう、『◎(PASS)』『●(気づき)』『△(これから)』に分類してアセスメントを記載するなど、工夫している。また、子どもにとっての『今の困り』『今後の成長を期待したい力』などの話し合いが全スタッフで行えている。 ・主に児童のアセス、計画などの原案は担当者がまとめ、会議の時に児発管が中心になって全体で共有しながら本案を完成させていく。		

⑩保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
5名	0名	0名
【課題や改善すべき点】 ・最終評価月には、子どもに関わる先生達にも目標の達成度合いや教育の目標を確認するように努め、意見を盛り込んだ上で目標を設定し、先生方とも共有するように努めている。 ・コミュニケーションを日頃から取るようにしている。会議の際に意見をまとめておき、会議の場で意見を伝えるようにしている。 ・計画前には、本人、保護者、関係者の意向をアセスメントし計画の参考にしている。		

⑪保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
5名	0名	0名
【課題や改善すべき点】		

・日々の支援記録の中に、目標に対するその日の達成度を記載する欄があり、スタッフ間で共有しやすい。
 ・誰が訪問してもイメージがつく内容を協議するように心がけている。

⑫こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
3名	0名	2名

【課題や改善すべき点】
 ・共通認識としてツールの共有はされているが、全員が同じツールを使用しているか（使用できているか）は判断が難しい。
 ・初回のアセスメントやアンケートをもとに訪問を開始し、訪問しながら追記していく。

⑬保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的な内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
5名	0名	0名

【課題や改善すべき点】
 ・具体的な支援内容を設定するよう心がけているが、訪問が月に2回から5回程度であるため、達成可能な幅の表現方法に気をつけている。

⑭保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
5名	0名	0名

【課題や改善すべき点】
 ・その都度、解決策や支援内容に沿っているか、同行やスタッフ間の振り返りを通して実施できるよう努力している。

⑮支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
1名	1名	3名

【課題や改善すべき点】
 ・チームで情報共有はするように努めているが、『必ず打ち合わせを行う』のは時間的に今は難しい状況である。
 ・今年度は育成をテーマに現在検討中。

⑯支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
1名	1名	3名

【課題や改善すべき点】
 ・上記同様、時間的に難しい現状はある。
 ・今年度は育成をテーマに現在検討中。

⑪ 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
5名	0名	0名

【工夫していると思う点】

- ・訪問先の文化や理念は十分に理解した上で、その中で先生方が実践しやすい方法を一緒に検討するように努めている。
- ・訪問先の理念や文化を大切にしながらコミュニケーションを大切にしている。

⑫ 毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
3名	0名	0名

【工夫していると思う点】

- ・毎回の支援記録を記載することが徹底されている。
- ・HUGを導入し、訪問した記録を保護者と共有。保護者同意のもと先生方と共有することもある。

⑬ 定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
4名	0名	1名

【工夫していると思う点】

- ・支援計画立案後、3ヶ月後に中間評価、6ヶ月後に最終評価の実施は徹底している。
- ・定期的にモニタリング報告を相談員さんへ提出したり、保護者とコミュニケーションをとるようにしている。

⑭ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
5名	0名	0名

【工夫していると思う点】

- ・担当スタッフが参加するように努め、担当スタッフの参加が難しい場合は、事前にはっきりと申し送りを作成・共有した上で、管理者が参加するようにしている。
- ・訪問担当者、児童発達管理責任者が参加。

⑮ 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
5名	0名	0名

【工夫していると思う点】

- ・保健師さん、教育委員会へ定期的な訪問や、自主的にCOとの勉強会や研修に参加している。

⑯ 就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
5名	0名	0名
【工夫していると思う点】 ・就園・就学移行の際は、必ず担当者会議を開催するように相談員に依頼し、情報共有の場で目標の共有を行なっている。 ・移行期には3月4月で会議を相談員さんに設定してもらい児童が新しい環境に慣れていくための情報共有を積極的に実施している。		

⑳質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
3名	1名	1名
【工夫していると思う点】 ・外部研修で参加したい研修には積極的に参加していけるサポート体制は整っていると思う。 ・外部研修は自主的なことが多い。		

㉑(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
3名	0名	2名
【工夫していると思う点】 ・基本管理者が定期的に参加。研修報告会などの案内があった時には調整して参加している。		

㉒日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
5名	0名	0名
【工夫していると思う点】 ・訪問後にはHUGにて保護者への情報開示を行い、その上で、自宅での様子等を伺うように努めている。 ・保護者の発達への受容や理解に合わせた内容を記録に加えたり、LINEなどを使って共通理解につとめている。		

㉓家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
1名	2名	3名
【課題や改善すべき点】 ・家族が参加できる研修があれば、情報提供するようにしている。 ・外部研修で保護者むけの研修などを案内したことはあるが、不定期であったり自主的な参加のため、職場から保護者への共有が難しい場合がある。		

㉔運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
5名	0名	0名

【工夫していると思う点】
 ・運営規定は丁寧な説明を心がけている。

⑳訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
5名	0名	0名

【工夫していると思う点】
 ・就学や進級など、年度が変わるタイミングでは必ず先生に事業説明を行なった上で訪問に入るようにしている。
 ・年度初めには必ず管理者を含めた事業説明を行うようにしている。
 ・開始前に事業説明を行い、わかりやすい資料を作成し実施している。

㉑保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
5名	0名	0名

【工夫していると思う点】
 ・中間評価月、最終評価月に子どもとその家族の意見を確認するよう努めている。
 ・本計画を確認頂き、サインをもらってから次の訪問を開始するようにしている。

㉒「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
4名	0名	1名

【工夫していると思う点】
 ・実際に会えないこともある為、色々なツールを活用しながら保護者に同意をもらえる方法を模索している。

㉓定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
3名	0名	2名

【工夫していると思う点】
 ・家庭訪問の実施や、電話やテレビ通話、事務所での面談、会議後の面談など工夫している。

㉔父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
0名	5名	0名

【課題や改善すべき点】
 ・実施できていない。

㉕こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
4名	0名	1名
【課題や改善すべき点】 ・今年度申入れがなかった。		

③④定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
2名	2名	1名
【課題や改善すべき点】 ・昨年度はお便りを不定期で配布していたが、今年度は育成に力を入れたため、実施できていない。		

③⑤個人情報の取扱いに十分留意しているか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
5名	0名	0名
【工夫していると思う点】 ・LINEでのやり取りがメインになることが多いため、漢字記載はせず、イニシャルやカタカナ・平仮名表記などで記載し、本人が特定できないように留意している。		

③⑥障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
4名	0名	1名
【工夫していると思う点】 ・保護者に合わせた発信の仕方に心がけている。		

③⑦訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
4名	0名	1名
【工夫していると思う点】 ・訪問先からの相談には、丁寧な対応を心がけ、長期休みを利用した面談やその場で解決したい内容はLINEや電話での対応も実施している。		

③⑧保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
4名	0名	1名
【工夫していると思う点】 ・訪問先の都合等で時間の制限はあるものの、訪問支援後に振り返る時間を取るようには努めている。訪問先の依頼で紙面上で行う場合もある。 ・必要に応じてC O含めたカンファレンスや、学校主催の拡大会議などに参加している。		

③⑨保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
5名	0名	0名
【工夫していると思う点】 ・HUGによる報告を徹底している。 ・HUGを利用しその日に共有できるよう心がけている。		

④⑩個人情報の取扱いに十分留意しているか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
5名	0名	0名

④⑪訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
5名	0名	0名

【工夫していると思う点】
・先生方が発達と照らし合わせながら一緒に改善点や環境の工夫が検討できる提案を心がけている。

④⑫事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
3名	0名	2名

【工夫していると思う点】
・行く先々のマニュアルに合わせられるよう行動している。事故や緊急時はAMGIにすぐチャットなどで報告することを意識している。

④⑬安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
4名	0名	1名

【課題や改善すべき点】
・安全計画が存在しているのか、そこは自分自身の把握不足もあり、返答できず。
・定期的な社内研修に参加している。

④⑭ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
3名	1名	1名

【課題や改善すべき点】
・自分でヒヤリハットを記載した時は共有を心がけているが、他のスタッフ間であったときに共有する場が定期的にあるわけではない。

④⑮虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
----	-----	-----------

5名	0名	0名
----	----	----

④⑥どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。

はい	いいえ	どちらとも言えない
5名	0名	0名

【工夫していると思う点】
・今年度の研修後から計画に記載するようにした。

5 分析結果

▶事業所の強みだと思われること

①支援の専門性・信頼性

【工夫していることや意識的に行っている取組等】

- ・支援会議ではスタッフの専門や経験からの視点で、意見を出し合っている。
- ・その際、共通の言語やアセスメント法を用いている。

【さらに充実を図るための取組等】

- ・経験年数の浅いスタッフでも安心して取り組める『スキルチェックシート』の運用を行う。

②計画作成・モニタリングの丁寧さ

【工夫していることや意識的に行っている取組等】

- ・中間評価(3か月)・最終評価(6か月)を徹底している。
- ・担当者会議や移行期(就園・就学)に積極的に関わっている。

【さらに充実を図るための取組等】

- ・保護者・訪問先施設・事業所が、支援計画に対して共通理解をしながら取り組んでいけるよう、計画内容の分かりやすい共有と説明の工夫に努める。

③訪問先施設との関係性構築

【工夫していることや意識的に行っている取組等】

- ・訪問先施設評価では満足・信頼・安心に関する高い評価をいただいている。
- ・訪問時の実際の関わりを共有しながら、取り入れやすい支援方法を一緒に検討している。

【さらに充実を図るための取組等】

- ・先生方がお忙しい現場での支援のフィードバックを工夫する(口頭だけでなく支援記録のお渡しや電話など)

▶事業所の課題だと思われること

①人員体制・育成・チーム連携

【課題の要因等】

- ・急遽スタッフが休みになった際の代替体制が脆弱である。
- ・支援前後の打ち合わせや振り返りの時間確保が難しい時がある。

【工夫していることや意識的に行っている取組等】

- ・週1回の共有MTGで情報共有を行っている。
- ・経験年数のあるスタッフの同行や報告書の確認、担当者会議の同席を行っている。

【改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等】

- ・スタッフの支援のスキルアップの視覚化(スキルチェックシートの作成)を行う。
- ・研修の参加・共有を行う。

②保護者への情報発信・周知不足

【事業所として考えている課題の要因等】

- ・家族プログラムや保護者交流は未整備である。スタッフも「実施できていない」と明確に認識している。
- ・公式LINEでは早急な対応が困難な場合がある。

【改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等】

- ・多機能事業所の強みを活かし、自立訓練で行っているイベントの案内を行う。
- ・保育所等訪問支援の取り組みなど、お便り作成を検討する。
- ・LINEで早急な返信が難しい場合は、『要対応』設定を徹底する。スタッフ同士が確認・声かけを行い、漏れが起こらないようにする。

6 今後の対応について

今回の保育所等訪問支援評価では、保護者および訪問先施設の皆さまから、子どもの特性に応じた専門的な支援や、具体的で実践しやすい助言、丁寧な情報共有について高い評価をいただきました。これらは当事業所の強みとして、今後も大切にしていきます。

一方で、事業所の取組内容や連絡体制、安全管理、家族支援等について、「分かりにくい」「把握しづらい」と感じられる点があることも明らかになりました。

今後は、事業所の取り組みや体制について分かりやすく発信できる方法を検討し、スタッフ間の情報共有や育成の仕組みを整え、安定した支援の提供に努めてまいります。

7 最後に

今回アンケートにご協力いただいた皆様、たくさんの励ましや気づきのお言葉を頂戴いただきありがとうございました。皆様からのお言葉を真摯に受け止め、更なる支援の向上に努めてまいります。来年度も、どうぞよろしく願いいたします。